

2013年5月

『広報の学校』名古屋開催 入門広報(パブリシティ)講座のご案内 《6月27日(木)》

広報の学校
共同PR(株)スクール・セミナー事業部

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

広報活動は企業に限らず組織が社会、ステークホルダーから信頼を得るのに必須の双方向のコミュニケーション活動としてますます重要性を増しています。企業にとっては今や、企業価値の向上、コーポレートブランド構築に寄与する経営戦略上不可欠のものとなっています。

本講座は初めて広報部門に配属された方や1年未満の初心者の方に、広報の中心活動といえるメディアに対する情報提供活動(パブリシティ)の実践ノウハウを、一日でコンパクトに学ぶ入門セミナーです。

パブリシティは、企業の情報(素材)をメディアに提供し、メディアの報道に結びつける活動ですが、必要不可欠な要素として、メディアに関する知識、ニュース価値のある情報(素材)とは何か、パブリシティの手法と実務に関する知識、情報をメディアに伝えるツール(ニュースリリース他)についての基本的理解と実践的ノウハウを必要とします。

本講座では、①広報とは、パブリシティとは何か、ニュース(価値)とは何か ②大きく変化するメディアに関する基礎知識 ③パブリシティの手法と実務ノウハウを分かりやすく研修します。

広報担当者の基礎教育の一環としてご参加いただけますようご案内申し上げます。

敬具

『入門広報(パブリシティ)講座』実施要領

■対象者： 広報担当者。(未経験より実務経験1年以内)

■本講座の特色：

1. パブリシティ(メディアへの情報提供)実務に特化したカリキュラム。
 - ▲実務に役立つ実践ノウハウの修得。
2. ニュースの価値(メディアに受け入れられる情報とは何か)の理解。
3. パブリシティに不可欠の基礎知識の修得。
 - ▲ メディアの変化を踏まえた5つのメディアに関する基礎知識(メディアの種類/仕組み/特性/報道に至るプロセス)
 - ▲ パブリシティの手法に関する基礎理解

- ▲ 取材対応等の広報実務に関する基礎理解
- ▲ パブリシティツールに関する基礎理解

■日時： 2013年6月27日(木) (AM10:00~PM6:00)

■講師： 篠崎 良一 共同PR(株)取締役副社長

■会場： 栄ガスビル会議室

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目15-33

東邦不動産(株) 栄ガスビル5F 503号室

TEL052-732-3211

■定員： 35名

■受講料： 3万円『消費税、昼食、レジュメ・資料代含む』

■申し込み： 受講申込書に記入の上、FAX下さい。

■FAX送付先： 03-3571-5183(広報の学校『入門広報(パブリシティ)講座』係)

■締切り： 6月24日(月)

申し込み順、定員になり次第締切りとさせていただきます。

■受講料支払い：下記の口座にお振込み下さい。

三菱東京UFJ銀行 銀座通支店 共同ピーアール株式会社

普通口座 0656224

※参加者が少数の場合、実施しないこともございます。(受講料は返金いたします)

※請求書が必要の方は申込書にご記入下さい。

※受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。

※申し込みされた方が都合で参加できない際の代理出席は可能です。

※キャンセルは必ず6月25日までにご連絡ください。

〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 DOWAビル

共同PR(株) スクール・セミナー事業部『広報の学校』篠崎・浅沼

TEL. 03-3571-5159

FAX. 03-3571-5183 <http://www.kouhou.jp/>

<入門広報（パブリシティ）講座カリキュラム>
6月27日（木）

時 間	講 義（内容）
(講座1) 10:00～12:00	<広報とは、ニュース価値とは> 広報活動の目的、効果、機能／レピュテーション(コーポレートブランドと広報) ／ステークホルダーとパブリシティの関係／広報と広告／パブリシティとは／ ニュース(価値)とは／ニュースの条件
12:00～13:00	昼 食
(講座2) 13:00～14:30	<メディアとは> メディア環境の変化／メディア(新聞、雑誌、TV、インターネット)の基礎知識／ 記事、報道までのプロセス／記者について
(演習) 14:40～15:40	参考プレスリリースを見て、各自で取材対応用Q&Aを作成、発表方法を検討 する。
(講座3) 15:40～16:50	<パブリシティの手法とツール> ①パブリシティの手法(プレス発表／記者会見／資料配布／リーク／ランチョン ／レクチャー会／取材協力……) ②パブリシティツール(ニュースリリース／ニュースレター／データリリース／ ファクトブック／パブリシティ調査)
16:50～17:00	休 憩
(講座4) 17:00～18:00	<取材対応とメディアとのリレーション> 広報担当者の資質と条件／記者との関係／メディアリレーションの基本／取材 対応(電話・インタビュー)のポイント／取材依頼から実施までのプロセス／ Q&A

講師＝篠崎 良一 共同PR株式会社 取締役副社長

早稲田大学第一文学部社会学専攻卒。出版社(日本実業出版社、ローリングストーンジャパン)を
 経て、共同PR(株)入社。

企業・団体の広報・危機管理コンサルティング、広報・危機管理研修担当、2013年1月よりPR総研
 所長を兼務。2003年5月より『広報の学校』事務局長兼主任講師。

企業・団体の総合広報コンサルティング、TOP 広報コンサルティング、広報戦略策定、広報活動調査、
 広報部創設・育成指導、メディアトレーニングを担当。

危機管理では欠陥商品、リコール、企業不祥事、訴訟問題、企業機密・個人情報漏洩、内部告発、
 差別・人権問題等、数多くの危機管理実務、クライシスコミュニケーションのコンサルティングを実
 施。(クライシス)メディアトレーニング、マニュアル制作、危機管理調査も担当。

企業、行政、各種団体の講演、セミナー、研修講師を数多く実施。

著書に『実戦企業広報マニュアル』<韓国版が2004年に刊行>、『会社を守る！もしものとき
 のメディア対応策』(共にインテックス・コミュニケーションズ)『広報・PR概論』(共著、同友館)『広報・
 PR実務』(監修、同友館)他がある。日本広報学会理事、日本PR協会、日本コーポレート
 ガバナンスネットワーク、各会員。(社)日本PR協会認定資格『PRプランナー』試験委員。

FAX. 03-3571-5183

※キャンセルは必ず6/25までにご連絡ください。

「広報の学校・入門広報(パブリシティ)講座」申込書

日 時 = 2013年6月27日(木) AM 10:00~PM 6:00

会 場 = 〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目15-33

東邦不動産(株) 栄ガスビル5F 503号室

Tel052-732-3211

申込日 2013年 月 日

御社名		電話	
御住所 〒		FAX	
		Eメール	
御名前		部署・役職名	
請求書	要() 不要()	請求書宛先	
備考			

- 参加お申込みはFAXでお願いいたします。

FAX送付先 03-3571-5183 共同PR(株)スクール・セミナー事業部

「広報の学校・入門広報(パブリシティ)講座」係

- お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。

- 受講証を参加者宛にご送付いたします。

